



今、電子カルテトップページから新病院の動画(VR)が
観られます。

■ 2021. 4. 9

2月下旬、全職員対象に渡邊副院長(当時)から院内説明会がありました。テーマは【常滑市民病院との経営統合・新病院基本設計(案)】です。感染対策の徹底から説明会は1回の説明会に人数制限を設け事前申し込み制で数回にわけて実施されました(参加できなかった職員にはイントラネットで視聴可能)。

常滑市民病院との病院統合や機能分担に関し以前から協議されていましたが、いつの時期にどのようにという部分が定まりました。そして2025年の新病院開院を目標として順調に基本設計(案)が策定されました。2つの病院で急性期から回復期までの医療を切れ目なく提供できる体制となります。そしていよいよ本格的な統合準備が始まります。この内容とほぼ同様のものが3月に半田市常滑市共に市民説明会で実施されました。両市に違いがあるかを知る為に両方の説明会に参加しましたが、若干の違いを体感しました。

全国公立病院が抱く共通課題に再編・ネットワーク化や経営形態の見直しが挙げられている今日、課題の解決策を決定した訳で、次は成果を出すだけです。

新病院建設プランで2021年度は実施設計に入ります。課題は適切に検討して解決していきたいですし、予測される課題に対しても出来る限り準備を進めていきたいと思っています。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。